

中部徳洲会病院 広報誌

がじまる



沖縄県消防長会消防合同訓練に参加 学童クラブで防災キャンプ開催

- 中部徳洲会病院 ☎ (098) 932-1110
- 北谷病院 ☎ (098) 936-5611
- ハンピークリニック ☎ (098) 926-3000
- 与勝あやはしクリニック ☎ (098) 983-0055
- よみたんクリニック ☎ (098) 958-5775
- 新都心クリニック ☎ (098) 860-0755
- ソフィアクリニック ☎ (098) 923-2110
- おきなわ徳洲苑 ☎ (098) 931-1215
- グループホーム美ら徳 ☎ (098) 931-1223
- イーストテラスライカム ☎ (098) 923-2567
- ちゅうとく訪問看護ステーション ☎ (098) 939-9766
- ちゅうとく居宅介護支援事業所 ☎ (098) 939-9768
- 宮古島徳洲会病院 ☎ (0980) 73-1100
- 石垣島徳洲会病院 ☎ (0980) 88-0123



轟純平医師



Organization Accredited by Joint Commission International



Japan Medical service Accreditation for International Patient



Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training

医療法人徳洲会 中部徳洲会病院 地域医療連携室広報
 所在地 〒901-2393
 沖縄県中頭郡北中城村字比嘉801番地
 ☎(098)932-1110(代) / FAX(098)931-9595(代)
 ホームページ <http://www.cyutoku.or.jp>
 E-Mail daihyo@cyutoku.or.jp

令和7年度沖縄県消防長会消防合同訓練



～連携強化と災害対応力向上を目的とした実践的訓練～

2月6日（金）うるま市石川漁港周辺において行われた、多機関合同訓練に参加しました。この訓練は、沖縄県消防相互応援協定に基づいて、沖縄県内で局所的な大規模災害が発生した場合を想定し、県内消防機関および関係機関が連携して広域的な応援体制を確立する

ことを目的として実施されもので、当院も参加機関の一つとして、主にトリアージや救急処置などの医療対応を担当しました。多くの関係機関と連携しながら実践的な訓練を行い、大規模災害時における医療対応や連携体制について理解を深める機会となりました。



地域の命を守るために

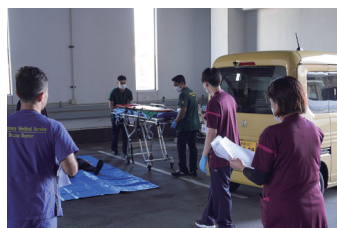


～実際の出勤を想定したドクターカー訓練を実施～

当院にて医師、看護師、救急救命士など多職種が参加し、実際の出勤を想定した実践的な訓練を行いました。

現場さながらの緊張感の中、スタッフ一人ひとりが真剣な表情で役割を確認しながら連携を図り、迅速かつ的確な対応を意識して取り

組みました。日頃からの訓練の積み重ねが、患者さんの命を守る安全で質の高い医療につながります。今後も当院では、地域の救急医療を支えるため、チーム医療の強化と実践的な訓練に継続して取り組んでまいります。



令和7年度九州・沖縄ブロックDMAT実働訓練

11 住み続けられるまちづくりを

～大規模災害を想定した実践訓練に当院 DMAT が参加～
近年の災害の大規模化・激甚化に備え、九州・沖縄各県の医療機関に所属する災害派遣医療チーム (DMAT) が連携し、多数の傷病者発生を想定した DMAT 実働訓練が実施されました。訓練では、医療機関の連携や情報共有、トリアージ、傷病者搬送など実践的な活動が行われ、当院 DMAT も参加しました。現地での活動を通して関係機関との連携強化と災害対応能力の向上を図り、今後も迅速で適切な医療支援の提供に努めてまいります。



令和7年度症例検討会及び勉強会開催

11 住み続けられるまちづくりを

2月4日(水) 当院にて症例検討会および勉強会を開催しました。当院新垣辰也(副院長・脳神経外科部長)、友利隆一郎(救急科医長)が各専門分野について症例を交え講演を行い、各消防機関からも搬送事例の報告がありました。現場対応や初期治療について意見交換を行い、相互理解を深める機会となりました。

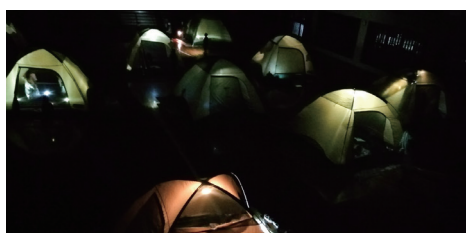


地域で学ぶ防災 ～親子で体験する防災キャンプ～

4 質の高い教育をみんなに

当グループ施設北谷病院総務課の喜屋武孝広主任は、役員を務める地元の学童クラブで運営者らと防災キャンプを企画・実施し親子80人が参加しました。防災キャンプは、指定避難所の小学校体育館で1泊2日の日程で行われ、停電などを想定した環境の中で、ヘッドライトやカセットコンロなどを用いながら、テント設営や仮設トイレ、備蓄食などを体

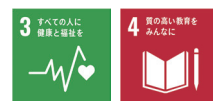
験しました。当職員は東日本大震災での医療支援経験も踏まえ、災害の備えや避難所で落ち着いて過ごす方法や友達同士で協力する大切さなどを伝えました。



CTO 治療ワークショップを 継続開催



ワークショップ 初 LIVE 配信を実施



当院轟純平 循環器・血液内科部長が、慢性完全閉塞病変（CTO）に対するカテーテル治療の技術向上と普及を目的としたワークショップを、2023年9月より開始し、これまでに8回開催しています。

●安全で確実な治療の実践と、技術の共有

CTO治療は、高度で専門的な技術を要する分野であり、対応できる医師が限られているのが現状です。轟部長はこれまで学会発表や症例報告などを通して研鑽を重ね、安全で確実な治療の実践と、技術の共有に努めてきました。

近年では、血管内超音波（IVUS）などを活用し、血管内部の状態を確認しながら治療を進める高度な手法も広がっています。ワークショップでは、こうした最新の治療戦略や医療機器の使い方について、実際の症例を通してわかりやすく解説しています。

●初のLIVE配信を実施

手術室にて、CTO症例の治療をライブ形式で実演。轟医師がリアルタイムで治療を行い、その後

参加者との意見交換を行います。少人数制で実施することで、難易度の高い症例にもじっくり向き合い、実践的に学べる環境を整えています。

より多くの医療従事者に学びの機会を届けるため、初めてLIVE配信も実施しました。現地参加が難しい医師にもリアルタイムで治療の様子を共有することができ、学びの場がさらに広がりました。

轟部長は「患者さんが一人でもいる限り、この技術を次世代へ伝えていくことが大切」と話しており、今後も継続的にワークショップを開催し、CTO治療の質の向上と普及に取り組みます、と意気込んでいました。



中央 轟純平医師

世界水準の医療機能評価「JCI」再認証（3回目）を取得

3

すべての人に
健康と福祉を

2026年1月24日付で、国際的な医療機能評価であるJoint Commission International (JCI) の再認証を取得しました。今回で3回目の認証取得となります。

JCIは、医療の質と患者安全の向上を目的に、世界各国の医療機関を対象として厳格な基準に基づく評価を行う国際的な医療評価機関です。医療安全、感染対策、医療の質管理、患者中心の医療体制など多くの分野において世界水準の基準が定められており、それらを満たした医療機関のみが認証を取得することができます。今回の再認証は、全職員が一丸と



なり、日々の医療の質向上と患者安全への取り組みを継続してきた成果です。今後も患者さんに安心して医療を受けていただける環境づくりを大切にし、世界水準の医療サービスの提供に努めてまいります。

警察署より感謝状を拝受

16

平和と公正を
すべての人に

～地域医療機関としての連携・協力に対し表彰～

この度、沖縄警察署より感謝状を拝受いたしました。日頃より警察活動における医療体制

への協力をはじめ、各種活動への支援に取り組んできたことが評価されたものです。



向かって右：大城吉則 院長



令和七年度医療従事者表彰式

～永年勤続10年・20年の職員が表彰されました～



永年勤続10年表彰



永年勤続20年表彰

令和7年度の医療従事者表彰式が、中部地区医師会および沖縄県医師会により執り行われました。当院からも長年地域医療に貢献してきた職員が表彰され、10年勤務および20年勤務の節目を迎えた職員の功績が称えられました。

～リハビリテーション部会～

● 沖縄ブロック会議及び学術集会開催

沖縄ブロック会議及び学術集会が、当院にて開催され、南部徳洲会、沖永良部徳洲会、与論徳洲会、宮古島徳洲会、石垣島徳洲会、北谷病院、おきなわ徳洲苑、イーストテラスライカムより多数のご参加をいただきました。

会議では、沖縄ブロックの現状報告はじめ、各施設の業務量や応援体制の状況、診療報酬改定に伴う対応状況や疑義について情報共有と意見交換を実施。課題や今後の方向性について認識を深めました。

また学術集会では、中部、南部、与論、沖永良部



の各施設から計 8 演題の発表があり、日頃の実践や取り組みの成果が共有される機会となりました。



～地域医療の展望と医療安全の確立に向けて～

● 事務職向け勉強会特別セミナー開催

2月20日(金)事務職向け勉強会 特別セミナー「地域医療の展望と医療安全の確立に向けて」を開催し、約100名の職員が参加しました。

第1部では一般社団法人徳洲会 医療経営戦略室の野口幸洋氏が「医療安全体制の確立」の宣言を踏まえた、組織として取り組むべき課題と今後の方向性について講演。第2部では(株)ランジェ シニアコンサルタント 吉紀三氏が市場成長率とシェア分析をもとに、沖縄に求められる医療の在り方と将来展望について解説し、理解を深める機会となりました。

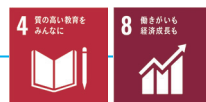


左から野口幸洋氏・吉紀三氏



～7つの医療プロフェッショナルを体験～

● 医療職種体験プログラム vol.1 開催



3月5日・6日の2日間、高校生を対象とした「医療職種体験プログラム」を開催しました。地域の高校生に医療の仕事を身近に感じてもらい、将来の進路選択や職業観を育むことを目的としています。医療現場を支えるさまざまな職種の役割を、体験を通して分かりやすく学ぶ機会となりました。今回は、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士、リハビリ（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）、管理栄養士、院内救急救命士など、医療を支える多職種の仕事を体験形式で紹介しました。参加した学生からは、「医療の仕事をより身近に感じることができた」「初めて知る職種もあり、医療には多くの専門職が関わっていることを知った」などの感想が寄せられました。また、興味のある職種を体験したことで、将来の目標がより明確になったという声も聞かれ、医療職への理解を深める貴重



な機会となりました。今後も地域の学生が医療の仕事に関心を持ち、進路を考えるきっかけとなるよう取り組んでまいります。



オリエンテーション



薬剤師



臨床検査技師



診療放射線技師



臨床工学技士



管理栄養士



理学療法士



言語聴覚士



作業療法士



院内救急救命士

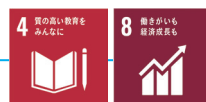


相談会の様子



～医療現場の仕事を学ぶ2日間～

● 中学生職場体験開催



1月28日・29日の2日間、中学生を対象とした職場体験を開催しました。院内のさまざまな部署での見学や体験を通して、医療現場の仕事について理解を深めてもらう機会となりました。参加した学生の皆さんは積極的に取り組み、充実した2日間を過ごしていました。



整形外科（医師）



管理栄養士



臨床工学技士



診療放射線技師



リハビリテーション



院内救急救命士



医療福祉相談室



ヘリポート

● 第44回ふれあいクリーンアップ大作戦に参加しました



2月8日(日)開催された第44回ふれあいクリーンアップ大作戦(主催:北中城村社会福祉協議会/北中城村身体障害者協会)の地域清掃活動に、当院も参加してまいりました。地域の皆さまと清掃活動に取り組み、改めて地域とのつながりの大切さを実感する機会となりました。今後も地域の一員として、安心・安全で暮らしやすいまちづくりに貢献してまいります。



● 災害備蓄品寄付 ~ SDGs 食品ロス削減の一環として ~



当院では、賞味期限が近づいた災害用備蓄食品を有効活用するため、地域のフードバンクへ寄付いたしました。食品ロスの削減と地域支援を目的とした取り組みであり、今後もSDGsの視点を大切にしながら社会貢献活動を推進してまいります。

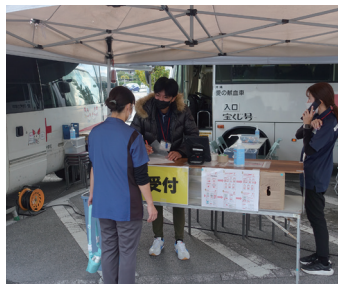


● みんなで献血に協力 ~ 献血車がやってきました ~



1月13日(火)地域の方々、職員を中心に約40名が献血に協力しました。尊い命を支える大

切な取り組みとして、多くの温かい善意が寄せられました。



● 第6回ろかいセッション (web開催) に参加!

医療法人LOKAHI ライフスタイルクリニック Lokahi 主催の第6回ろかいセッションに参加、在宅医療の認知向上とチーム医療の連携強化・質向上について学びました。ライフスタイルクリニック Lokahi は沖縄市山内の訪問診療クリニックで、院長は久場良悟先生。当院スタッフ(ケアマネジャー/社会福祉士)は退院調整の裏側に焦点を当てた課題について意見交換を

行い、久場先生との意見交換を通じて多くの示唆を得ました。



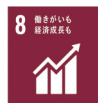
左側 社会福祉士
右側 ケアマネジャー



右側 久場良悟医師

仲間とともに楽しむ！互助会クラブ活動紹介

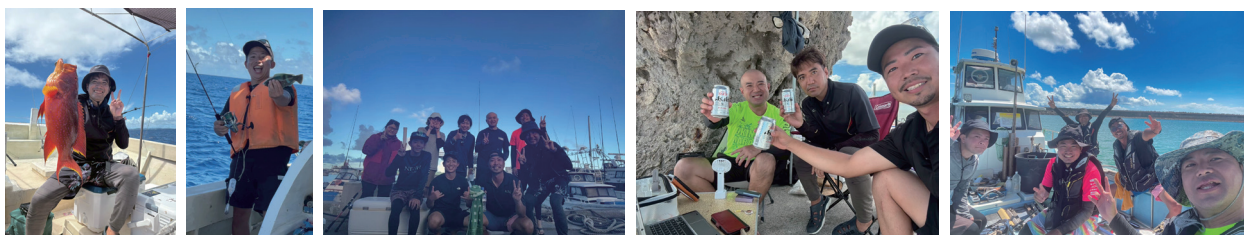
当院では、職員同士の交流やリフレッシュを目的に、さまざまなクラブ活動を行っています。今回はその中から、釣りクラブ・野球クラブ・ジョギングクラブの3つをご紹介します！



釣りクラブ ～大物が釣れた時の感動は格別！次回の釣行も楽しみ～

海に囲まれた環境を活かし、休日を中心に活動しています。初心者からベテランまで幅広いメンバーが在籍し、のんびりとした雰囲気の中で

釣りを楽しんでいます。釣果を報告し合ったり、新鮮な魚を囲んで交流を深めたりと、自然の中で心もリフレッシュできるクラブです。



野球クラブ ～みんなで一つのボールを追いかける時間が最高～

経験者はもちろん、和気あいあいと活動しています。練習や試合を通してチームワークを育み、部署を越えた交流の場にもなっています。声を掛け合いながらプレーすることで、日頃の運動不足解消にもつながっています。今回は、県大会C級において見事優勝を果たすことができました。日々の練習の積み重ねと、メンバー同士の団結力が実を結んだ結果です。今後もさらなる活躍を目指し、楽しく活動を続けていきます。



ジョギングクラブ ～走り終えた後の達成感と爽快感がやみつき～

健康づくりを目的に、それぞれのペースで無理なく活動しています。大会参加を目標にするメンバーもあり、励まし合いながら走っています。

爽やかな汗を流し、心身ともにリフレッシュできるクラブです。



マラソン大会・ボランティア本部
救護所にて



今後も、職員同士のつながりを大切にしながら、楽しく活動を続けていきます

健康食品ってなんだろう？

～意外と知らない身近なもの～

管理栄養士 **平 良 萌**



ドラッグストアやコンビニ、ネット通販などで手軽に買える健康食品ですが、実はその中身や選び方については、意外と知られていないことが多いものです。まず知っておいていただきたいのは、健康食品は「薬」ではないということ。

健康食品とは、医薬品以外で、健康の維持や増進を目的として販売される食品の総称で、幅広い商品が含まれます。健康食品の中には、国が定めたルールに基づき機能を表示できる「保健機能食品」などがあります。

- ・ **特定保健用食品（トクホ）**：消費者庁長官が個別に許可を与えた食品。特定の保健の目的（例：血圧が高めの方に、など）が期待できることを表示。
- ・ **栄養機能食品**：ビタミンやミネラルなど、特定の栄養成分の補給を目的とした食品。国が定める基準を満たしていれば、個別の許可なしに機能を表示できます。
- ・ **機能性表示食品**：事業者の責任において、科学的根拠に基づいた機能性を表示したもので、消費者庁長官に届け出が必要。

その他に、乳幼児や病者の方など、特別な用途に適

することを表示した**特別用途食品**などがあります。サプリメントはあくまで補助。「野菜を摂るのが大変だからサプリメントで済ませる」という方がいますが、サプリメントだけでは十分な栄養は摂れず、かえって肝機能の低下を招く恐れもあります。例えば、「コレステロールを下げるお茶だから、たくさん飲めば痩せる」と考えるのは危険です。摂りすぎても効果は上らず、体調を崩す原因になります。また、食事の代わりにプロテインばかりを摂取すると、ビタミン不足や脂肪肝の原因になることがあります。

健康食品を活用する上で大切なことは、以下の4点。

- ・ **健康食品は医薬品ではないことを理解する**
- ・ **食事をベースにし、足りない部分を補う**
- ・ **自分自身の体調をしっかり把握**
- ・ **効果を期待しすぎでの摂りすぎに注意**

現在、病院からお薬を処方されている方は、健康食品との飲み合わせによってお薬の効果が変わってしまうこともあります。**自己判断で始めず、ぜひ私たち薬剤師や、管理栄養士、医師にご相談ください。**正しく使って、健やかな毎日を目指しましょう。

3月オンライン公開健康講座

※参加無料！
オンライン公開健康講座は事前申し込みが必要です。



日付	開始時間	演題 ※各講座は30分～60分程度を予定しております	講師名
3月2日（月）	オンデマンド配信	痛み止めのあれこれ ～痛みの正体と薬の上手な使い方～ ※オンデマンド配信 3月2日（月）～3月15日（日）23：59迄	薬剤師 水摩 ひかり
3月9日（月）	オンデマンド配信	食事と腸内環境 ※オンデマンド配信 3月9日（月）～3月22日（日）23：59迄	管理栄養士 砂川 有紀子
3月11日（水）	[LIVE配信] 16:00	病院管理栄養士のお仕事 ※オンデマンド配信 3月12日（木）～3月18日（水）23：59迄	管理栄養士 比嘉 由子
3月16日（月）	オンデマンド配信	下肢血管に関するお話 ～エコー検査の目的～ ※オンデマンド配信 3月16日（月）～3月29日（日）23：59迄	臨床検査技師 泉 吉人
3月23日（月）	[LIVE配信] 14:00	睡眠薬の適正使用 ～正しく知って 安心して使うために～ ※オンデマンド配信 3月24日（火）～3月30日（月）23：59迄	薬剤師 玉城 亜寿香
3月26日（木）	[LIVE配信] 14:00	ストレスフリーヘルス ～心と体のリセット方法～ ※オンデマンド配信 3月27日（金）～4月2日（木）23：59迄	作業療法士 棚原 真一郎

● 介護老人保健施設おきなわ徳洲苑 ～節分行事～

2月、介護老人保健施設おきなわ徳洲苑入所・通所にて、毎年恒例の節分行事を開催いたしました。当日は、赤鬼と青鬼に扮した職員が登場し、会場は一気ににぎやかな雰囲気になりました。

「鬼は外！」という元気な掛け声とともに、手作りの新聞紙の豆を力いっぱい投げ、笑顔と笑い声があふれるひとときとなりました。施設内の邪気も、すっかり払い清められたことと思います。また、おやつには愛らしい鬼の和菓子をご用意し、「かわいいね」「おいしいね」と大変ご好評をいただきました。季節を感じながら、心温まる時間をお過ごしいただくことができました。健やかで笑顔あふれる一年を過ごされますよう、職員一同心より願っております。



徳洲苑ホームページ



介護老人保健施設 おきなわ徳洲苑

〒904-0021
 沖縄県沖縄市胡屋6丁目4番19号
 TEL: 098-931-1215 (代表)
 FAX: 098-931-1216

医療法人 徳洲会の基本理念

当院は下記の基本理念及び基本方針を遵守して、「いつでも、どこでも、だれもが安心して最善の医療を受けられる社会」をめざします。

- 生命だけは平等だ -

- ◎生命を安心して預けられる病院
- ◎健康と生活を守る病院
- ◎患者さまの権利と尊厳を大切にする病院

● 理念の実行方法

- 年中無休・24時間オープン
- 入院保証金・総室の室料差額一切無料
- 健康保険の自己負担金も困っている人には猶予する
- 患者さまからの贈り物は一切受け取らない
- 医療技術・診療態度の向上にたえず努力する

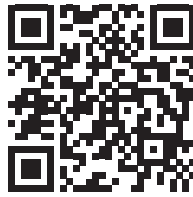
外来診療のご案内

～外来受付・診療開始時間～

- ・午前 受付時間 7:30～11:00 (診療開始 9:00～)
- ・午後 受付時間 13:00～15:00 (診療開始 14:00～)
- ・夕診 受付時間 16:00～17:00 (診療開始 16:00～)



外来表



よくある質問

お電話でのお問合せ

外来診療や入院に関するご質問
お問い合わせ専用ダイヤル

☎ **0570-098033**

※年中無休・24時間

.....
ご予約済みの患者様で
予約日変更をご希望の方は
予約専用ダイヤル (AI 電話)

☎ **050-1807-3571**

※平日 13:00～17:00

2人の主治医を持ちましょう！



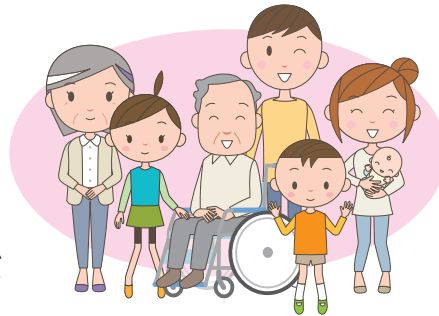
当院では『2人主治医制』を推進しています。
患者さまおひとりに対して「かかりつけ医」と「当院の専門医」が協力しあって、質の高い医療を提供できるように努めています。

入院や専門的治療が必要な場合に専門医と連携



中部徳洲会
病院

専門的な診察・検査・手術など
先進医療進、高度医療の提供



かかりつけ医



日頃の健康管理 (予防・治療)
体調や生活習慣などの相談

中部徳洲会病院を受診される患者さま

中部徳洲会病院を受診される皆さまへ 重要なお知らせ

選定療養費 について

当院は沖縄県知事より「地域医療支援病院」の承認を受けています。
地域医療支援病院には「選定療養費」の徴収が義務付けられているため、当院においても紹介状をお持ちではない場合は、選定療養費を徴収させていただいております。ご理解とご協力をお願いいたします。

初診時 選定療養費

紹介状を持たずに当院を初診で受診される場合、
保険診療分とは別にご負担いただく費用

医科 7,000 円 歯科 5,000 円

再診時 選定療養費

病状が安定し、当院担当医が「かかりつけ医」への紹介を申し出た後も、
当院を受診される場合に、保険診療分とは別にご負担いただく費用

医科 3,000 円 歯科 1,900 円

「紹介状」ご持参のお願い 病気かな?と思ったら、まずは近くの「かかりつけ医」にご相談ください。